

## 北九州市制 55 周年記念

トリエステヴェルディ歌劇場&北九州シティオペラ 共同制作

### 「ランメルモールのルチア」公演

#### 御礼と終演報告

仲秋の候、皆様方に於かれまして益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

さて、NPO 法人・北九州シティオペラでは、先月 9 月 29 日・30 日に北九州芸術劇場大ホールに於きまして、伊トリエステ市・ヴェルディ歌劇場より総マネージャ、アントニオ・タスカ氏率いるオーケストラ 7 名、合唱 15 名、演出カルロ・アントニオ・デルチア氏、指揮ロベルト・ジャノーラ氏、ソリスト 4 名、他劇場関係者を加え総勢 30 名が来日し、ドニゼッティ作曲オペラ「ランメルモールのルチア」共同制作公演を開催致しました。

生憎と開催当日は、大型台風の来北で危ぶまれた天候ではありましたが、ご遠方より多くのお客様にご来場賜りイタリアの香り漂うオーケストラ、舞台、それに合唱とソリストが加わり、ベル・カントオペラの醍醐味をたっぷりご堪能頂きました。ご支援賜りました皆様方へ、衷心より御礼申し上げます。

北九州シティオペラは、世界へ向けた文化発信基地を目標に**「北九州にオペラあり」**と誕生し、今年で**「29年」**を迎えました。1989年に仲間達が集い1993年旗揚げ公演「北九州市民オペラ」ヴェルディ作曲《椿姫》を開催。以来、各年毎に公演を重ね、2015年レッツェ市ポリテアーマ・グレコ歌劇場《蝶々夫人》渡伊公演。2016年「日伊国交150周年」記念公演、後トリエステ市ヴェルディ歌劇場とのパートナーシップ協定締結。2017年2月同歌劇場《ジャンニ・スキッキ》《カヴァレリア・ルスティカーナ》共催公演を開催致しました。

今後も、伊ヴェルディ歌劇場と共に精進を重ね、本物の音楽の探求に邁進できればと願ってやみません。引き続きご支援・ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。公演の御礼と終演の報告とさせていただきます。



NPO 法人北九州シティオペラ  
理事長・芸術監督 蓮井求道